

「Handmade Electronic Music」刊行記念！「Make:」初の単独サウンドイベント

「DIY MUSIC: OUTRAGE」開催決定！

六本木 SuperDeluxe でサーキットベンディングの最前線パフォーマンスを体験

オライリー・ジャパン（本社：東京都新宿区／代表取締役：John Moore）は、書籍「Handmade Electronic Music」の出版を記念し、2013年2月1日（金）、六本木の SuperDeluxe におきまして、下記概要にて出版記念イベント「**DIY MUSIC: OUTRAGE**」を開催いたします。

電子楽器制作とハードウェア・ハッキングについてのワークショップ経験が豊富な電子音楽の作曲家・演奏家、Nicolas Collins による書籍「Handmade Electronic Music」が、2013年1月末、オライリー・ジャパンより邦訳発売されることとなりました。本書籍の刊行を記念致しまして、自作楽器奏者やサーキットベンディングを表現として行うアーティストが集う「Make:」初の単独サウンドイベントを実施いたします。

※サーキットベンディング（Circuit bending）とは

おもちゃや電子楽器の内部に組み込まれている既存の電子回路を改造することによって、独自の楽器を作ること。

一人でも多くの方にご来場いただきたく、メディアの皆様におかれましては、是非告知記事掲載、ならびにご取材いただければ幸いです。

■実施概要

- ・ イベント名称：DIY MUSIC: OUTRAGE
- ・ 日 時：2013/2/1（金）19:30～22:30（19:00 開場）
- ・ 会 場：SuperDeluxe (<https://www.super-deluxe.com/>) 東京都港区西麻布 3-1-25 B1F
- ・ 入 場 料：前売・2,000円／当日・2,500円（前売は下記 URL より申し込み受付中）
- ・ 出 演：Open Reel Ensemble／堀尾 寛太／The Breadboard Band／石井 栄一／Devgon Ash
久保田 晃弘／TADAHi／monb 科学省（予定）
- ・ 主 催：株式会社オライリー・ジャパン
- ・ U R L：<http://makezine.jp/event/diymusic01>

（2013年1月11日現在）

■取材のお申込み／お問い合わせ先

株式会社オライリー・ジャパン 担当：鹿野（pr@makejapan.org）
〒160-0002 東京都新宿区坂町 26-27 インテリジェントプラザビル 1F
TEL: 03-3356-5227 FAX: 03-3356-5261

参考資料① 出演者紹介(一部)

旧式オープンリール式磁気録音機を操る注目のプロジェクトから
前衛的サーキットベンダーまでが、SuperDeluxe に集結！



■ Open Reel Ensemble

2009 年より、和田永を中心に佐藤公俊、難波卓己、吉田悠、吉田匡が集まり活動開始。旧式のオープンリール式磁気録音機を現代のコンピュータとドッキングさせ、「楽器」として演奏するプロジェクト。リールの回転や動作を手やコンピュータで操作し、その場でテープに録音した音を用いながらアンサンブルで音楽を奏でる。最近はCM曲製作や、フェス出演など精力的に活動を行い、相対性理論のやくしまるえつことのコラボレーションなどでも注目を集めている。

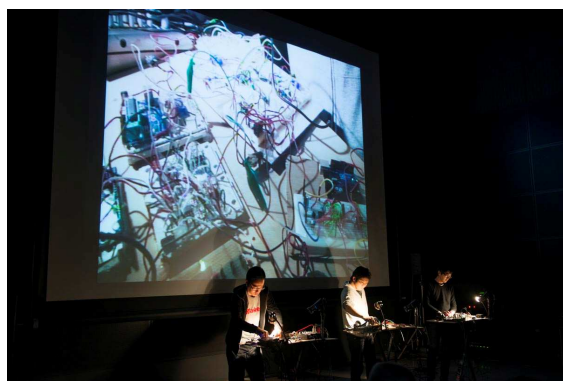
<http://www.facebook.com/OpenReelEnsembleBraunTubeJazzBand>



■ 堀尾 寛太

音、光、運動、位置などさまざまなエネルギーを相互に変換する装置を作り、ライブや展示をおこなっている。また電子デバイスのエンジニアとして、コマーシャルな展示・映像・プロトタイプングなどのプロジェクトに参加。東京在住。

<http://kanta.but.jp/>



■ The Breadboard Band

電子工作の簡易ツールである「ブレッドボード」を用い、実験的な音響回路や映像回路をボード上に作り上げ、回路を組み替えることで演奏を行う。

<http://www.breadboardband.org/>

参考資料②書籍「Handmade Electronic Music」とは

スピーカーと電池をつなぐ、ラジオと玩具を作る、アンプ、ディストーション、ミキサー…
シンプルで楽しい作例を多数掲載。手で触れて学ぶ初歩の電子楽器製作！



【書籍概要】

本書は、安価な電子部品や、分解した電気製品・玩具を利用して、電子楽器を作る方法を解説する書籍です。スピーカーに電池をつなぐだけの電子楽器にはじまり、マイクの自作、ラジオや玩具のハッキング、アンプ、ディストーション、ミキサーの製作などを通じて、音を出すために必要なエレクトロニクスの基礎について学びます。それぞれの作例はシンプルなものから複雑なものへと展開し、著者の豊富なワークショップ経験が活かされたわかりやすい記述と合わせて、電子工作がはじめての人でもすぐに楽しめるものとなっています。付録のDVD（英語版）には、著者による13の作例のチュートリアル動画、世界各地のアーティストのビデオクリップとオーディオトラックを収録しました。

■ 書誌情報

- ・タイトル : Handmade Electronic Music — 手作り電子回路から生まれる音と音楽
- ・著者 : Nicolas Collins 著 / 久保田 晃弘 監訳 / 船田 巧 訳
- ・定価 : 3,570 円(本体 3,400 円 + 税)
- ・判型 / 頁数 : B5 変 / 352 頁
- ・ISBN : 978-4-87311-595-5
- ・発売日 : 2013/01
- ・発行 : 株式会社オライリー・ジャパン
- ・発売 : 株式会社オーム社

(2013年1月11日現在)

【書籍の内容から】

隠れた磁気の音楽を盗み聴く / マイクとしてのスピーカー、スピーカーとしてのマイク / 痙攣するスピーカー / 指先でラジオをシンセに変える / オモチャのなかのクロック回路 / センサーで演奏する / 1 チップで 6 つの発振器をつくる / プリアンプからディストーションまで自由自在 / ミキサーを作って回路をつなぐ / 小さいパワーアンプの作り方、他

【付録 DVD】

チュートリアル動画（英語版） / アーティストのビデオクリップ収録

以上